

インターネットやスマホがなくても気象情報をいち早くキャッチする

身近な防災ツール

知っていますか？

テレビ

で放送を待たなくても天気予報が確認できます

定時に放送される天気予報を待たなくても、最新の予報をテレビでいつでも見ることができます。地上デジタル放送を受信できるテレビには、リモコンに『dボタン』があります。

これは、テレビ放送に様々な情報を表示する『データ放送』のボタンで、特に NHK では詳細な気象情報を発表しており、高齢者の方でも簡単に利用できますので、ぜひ活用ください。



dボタンを押す！

1



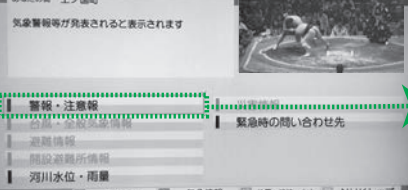
NHKの番組放送中にdボタンを押すと、この画面が表示されます。

2



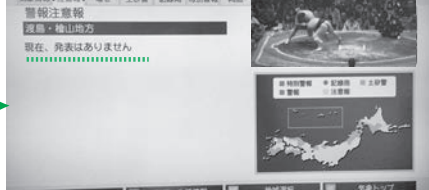
気温や降水量、3時間ごと・週間天気予報、雨雲などをいつでも確認できます。

2



警報・注意報のほか、必要時には台風、避難情報なども表示されます。

3



現在発せられている注意報や警報などの情報が確認できます。



これ！

絶対に聞き逃さない

防災無線

は災害や避難情報をいち早くお届け

町が設置している防災行政無線では、各戸に戸別受信機を配布し、毎日12時30分と19時30分に定時放送を行っています。また、暴風雨などにより災害発生の危険性が高まった場合には、定時放送の時間に関係なく避難情報等を放送します。天候の著しい悪化が予測される場合は、放送を聞き逃さないようにしましょう。

また、停電やいざというときでも機能するよう、電池などをこまめにチェックしましょう。



気象警報がより詳細化した背景には、異常気象による気象災害が、

【突然】 かつ **【大規模】** に発生する事例の増加が影響しています。

近年、頻発する大規模な気象災害により、死者・行方不明者が後を絶たない状況ですが、警報が出ていても経験上どこかで『大丈夫だろう』という考えが働き、そのような状態で『これまでの経験したことのないような大雨や暴風』が急にやってくることから、多大な被害に繋がっていると思われます。

しかし、近年の異常気象はまさに、これまで経験したことがないような大雨や暴風が日本各地で発生し続けており、本町でもいつ大規模気象災害が起きるかわかりません。地域の気象に詳しい函館地方気象台にお話を伺ったところ、『雨が短時間に極端に降るなど、降り方が変わってきてます』と話し、これからの季節は台風等の影響により、大きな災害に繋がることも十分考えられるため、気象の乱れなどの情報を『いち早く入手』して、『命や財産を守るための適切な行動』を行ってほしいとのことでした。

先々の情報にアンテナを張り、命と財産を守りましょう。

気象に関するお問い合わせ：函館地方気象台（☎0138・46・2211）

